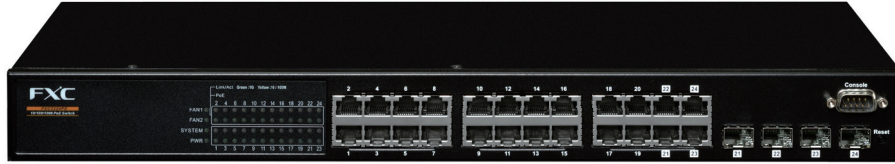


# FXC5224PE / FXC5218PE / FXC5210PE

10/100/1000M(RJ45)×24/16/8ポート搭載 PoEギガビットL2スイッチ

FXC5200PEシリーズは10/100/1000Mポートを24/16/8ポートを搭載したPoE給電機能付L2スイッチです。FXC5224PEはSFPスロットを4スロット装備し、オプションとして光モジュールを搭載可能です。また、全RJ45ポートはIEEE802.3af/atに準拠し、1ポート当たり最大30W (Class4) までの給電が可能です。



写真はFXC5224PE

## 主な機能

- 10/100/1000Mbps ポート(PoE 給電機能付)を24/16/8ポート装備
- IEEE802.3at 準拠のPoE給電機能搭載(最大1ポートあたり30W)
- 給電方式はTypeA (ピン1、2、3、6)を使用
- PoE 給電スケジューリング機能及び受電端末の状態確認が可能
- SFPスロットにより光モジュール (オプション) 搭載可能
- ポートトラフィック、LACP (IEEE802.3ad準拠) をサポート
- ポートベース及びIEEE802.1Q VLANをサポート
- SNMP等の各マネジメント機能をサポート
- ループ検知/遮断機能サポート
- IEEE802.1X認証をはじめとするセキュリティ機能も充実
- ジャンプフレーム(最大9,600bytes)に対応
- ブロードキャスト/マルチキャスト/ユニキャストストームコントロール対応
- IGMP Snooping 機能により、マルチキャスト・データを制限し、最適なパフォーマンスを確保
- DHCPスヌーピングと、IPソースガードで、不正アクセスへのセキュリティを強化
- 充実したQoSで、音声ネットワークも快適
- ポートミラーリング機能により、任意のポートのトラフィックをモニタリングし、容易に障害対応が可能
- 省エネ IEEE802.3az準拠 EEEパワーマネジメント対応
- FXC5210PEはファンレス対応

## 仕様

型番	FXC5224PE	FXC5218PE	FXC5210PE
ポート数	10/100/1000M RJ45ポート 20	16	8
	10/100/1000M RJ45(Combo) 4	—	—
	100/1000M SFPスロット(Combo) 4	2	—
イーサネット仕様	IEEE802.3, IEEE802.3u, IEEE802.3ab, IEEE802.3x, IEEE802.1D, IEEE802.1w, IEEE802.1s, IEEE802.1p, IEEE802.1Q, IEEE802.3ad, IEEE802.1X, IEEE802.3af/at, IEEE802.3az		
データの送受信/アクセス方式	全二重、半二重 / CSMA/CD		
スイッチング転送方式	ストア&フォワード方式		
適合ケーブル	10BASE-T 100BASE-TX 1000BASE-T	カテゴリ3以上(UTPまたはSTP) カテゴリ5以上(UTPまたはSTP) カテゴリ5e以上(UTPまたはSTP)	14.881pps 148.810pps 1,488.095pps
伝送距離	最大100m		
コネクタ形状	RJ45型 8極コネクタ		
スイッチング能力(pps)	10BASE-T 100BASE-TX 1000BASE-T	14,880pps 148,810pps 1,488,095pps	14,881pps 148,810pps 1,488,100pps
最大フレームサイズ (Jumbo Frame)	9,600bytes		
総スループット	35.7Mpps (64byte)	26.7Mpps (64byte)	14.8Mpps (64byte)
スイッチファブリック	48Gbps / 36Gbps / 20Gbps		
バッファ容量	512KB		
フラッシュメモリ	Flash: SPI 16MB / RAM: DDR II 128MB		
MACアドレス最大登録数	8,192		
Auto-MDIX 機能 / Auto-Negotiation	自動認識 サポート		
VLAN	IEEE802.1Q Tagging, IEEE802.1Q VLAN Tag Q-in-Q, Port-based VLAN, VLAN (ID4095), Private VLAN, Voice VLAN		
ポートトラフィック	Static/LACP	最大16ポート/最大12グループ	最大18ポート/最大9グループ / 最大10ポート/最大5グループ
マルチキャスト	IGMP Snooping v1/v2/v3, MLD Snooping v1/v2, MVR		
スパニングツリー	IEEE802.1D STP, IEEE802.1w RSTP, IEEE802.1s MSTP サポート		
トラフィック優先QoS	CoS/802.1p, DSCP, プライオリティキューイング8段階		
ポート設定	Speed/Duplex/MDI固定、HOLブロッキング防止、フロー制御		
L2プラス機能	DHCP (Option82)		
マネジメント	Webマネジメント、CLI (D-Sub9)、Telnet、Syslog、SMTP、SNMP v1/v2c/v3 RMON (グループ1・2・3・9)、sFlow、LLDP		
セキュリティ	802.1X (MDS, PEAP, TLS)、Dynamic/Guest VLAN、MACベース認証、MACアドレスフィルタリング、ポートセキュリティ、ACL、IPソースガード、DHCPスヌーピング、ARPインスベクション、SSH v1/v2、HTTPS		
その他	DHCPクライアント、ループ検知機能、ポートミラーリング(1:N) ストームコントロール(Broadcast/Multicast/Unicast)		

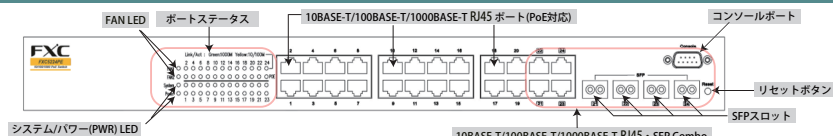
PoE機能	給電ポート	1-24 ポート	1-16 ポート	1-8 ポート
最大給電能力	IEEE802.3af準拠 IEEE802.3at準拠	370W	220W	150W
電力供給PINアサイン			1ポート最大15.4Wまで供給 1ポート最大30Wまで供給	
PoE死活監視 auto check			○	
PoE configuration			○	
PoE Scheduling			○	
LED 表示	PWR	電源正常(緑)点灯、電源OFFまたは異常(消灯)		
SYSTEM	正常時(緑)点灯、電源OFFまたは起動中(消灯)			
LINK/ACT	リンク確立時: 点灯、通信中: 点滅 ループ検知時: (緑/橙)交互に点滅 1000Mbps(緑)、10/100Mbps (橙)			
PoE	未供給時: 消灯、供給時: (緑)			
FAN1(後方側) FAN2(前方側)	正常: 消灯、異常: (緑)点滅			
定格入力電圧/周波数	AC100-240V、50/60Hz			
最大消費電力	PoE 給電時	443W(PoE 370W使用時)	265W(PoE 220W使用時)	187W(PoE 150W使用時)
	PoE 未使用時	28.9W	23W	13W
最大発熱量		381Kcal/h	228Kcal/h	161Kcal/h
省エネ法	エネルギー消費効率	1.55W/Gbit/s	1.28W/Gbit/s	1.3W/Gbit/s
	区分	A		
	最大実効伝送速度	24Gbit/s	18Gbit/s	10Gbit/s
	省エネ法基準適合	合格		
	省エネ達成率	202%	238%	287%
一般仕様	外形寸法(W*D*H)	440×191×44.5mm	330×204×44mm	
	質量	3.13kg	2.55kg	2.38kg
	動作時温度/湿度	0℃~50℃/10%~90% ※結露なきこと		
	保管時温度/湿度	-20℃~70℃/10%~90% ※結露なきこと		
	冷却方式	FAN×2	FAN×1	ファンレス
適合性	EM規格	VCCIクラスA		
	環境	RoHS 指令準拠		
	信頼性(MTBF)	65,569時間(25℃常温)	79,262時間(25℃常温)	124,342時間(25℃常温)
同梱物	インストールガイド&保証書、電源ケーブル、コンソールケーブル、ラックマウントキット、ゴム足4個			

### ■オプション

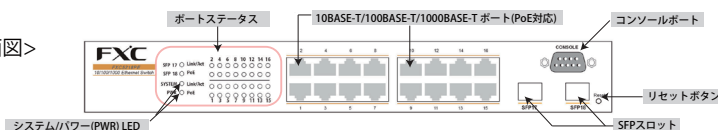
電源ケーブル抜け防止ホルダ	OPT-CRK01
---------------	-----------

## 外観図/各部の名称

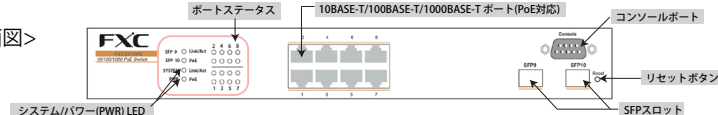
FXC5224PE <前面図>



FXC5218PE <前面図>



FXC5210PE <前面図>

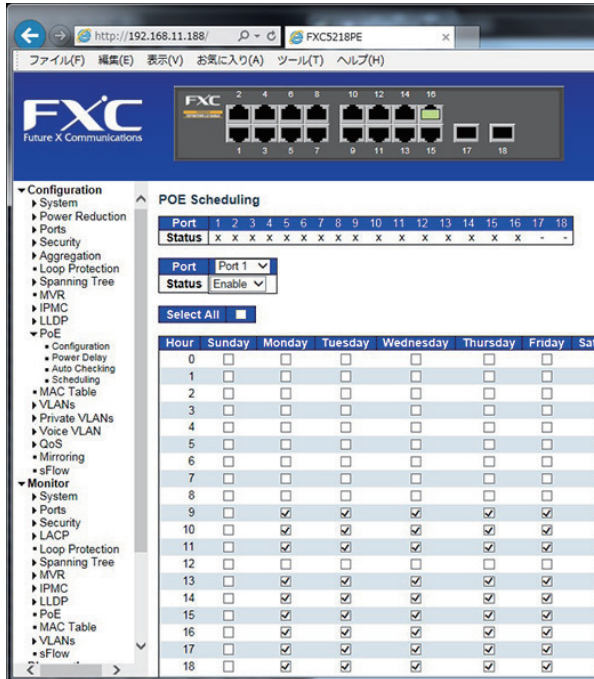


# FXC5224PE/ FXC5218PE/ FXC5210PE

**PoE 機能・特長** PoE(Power over Ethernet)とは、イーサネットの配線に利用されるカテゴリ5以上のUTPケーブル(より対線)を通じて電力を供給する技術の事で、IEEE802.3at及びIEEE802.3afとして標準化されており、IEEE802.3atは最大30Wまで、IEEE802.3afは最大15.4Wまでサポートしています。

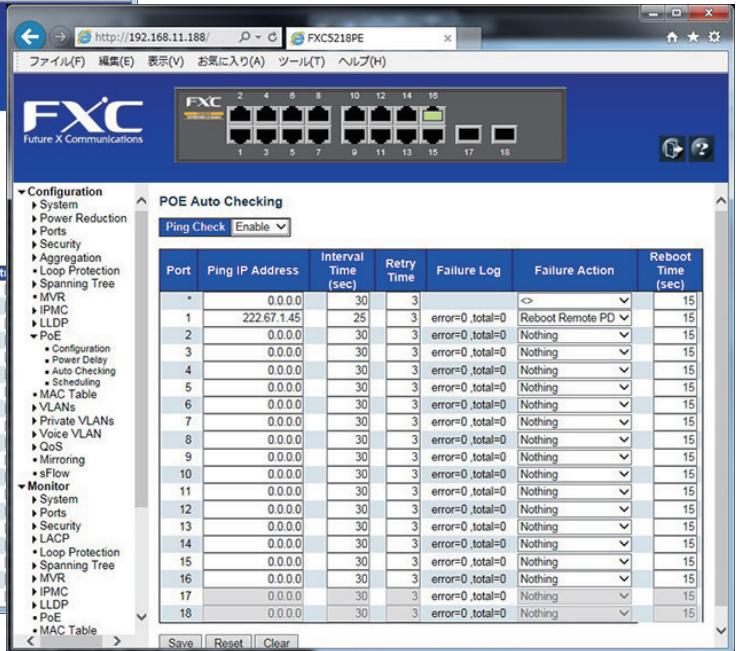
※PoE Scheduling

使用される環境に合せ、ポート毎に給電日時の設定が可能。必要時間帯のみ(例えば平日9時～18時)の給電設定等をする事で、消費電力の軽減が可能となります。



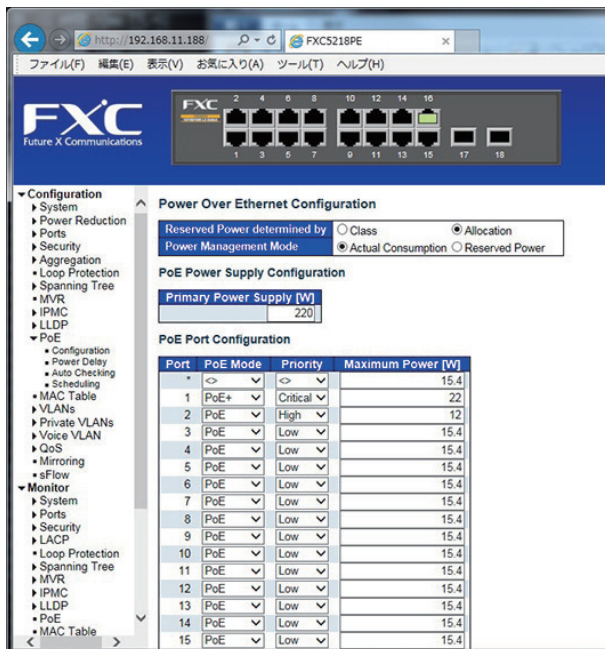
※PoE 死活監視 auto check

受電端末の状態の監視を定期的に行い、応答がない場合、再起動を自動的に行う事が可能です。



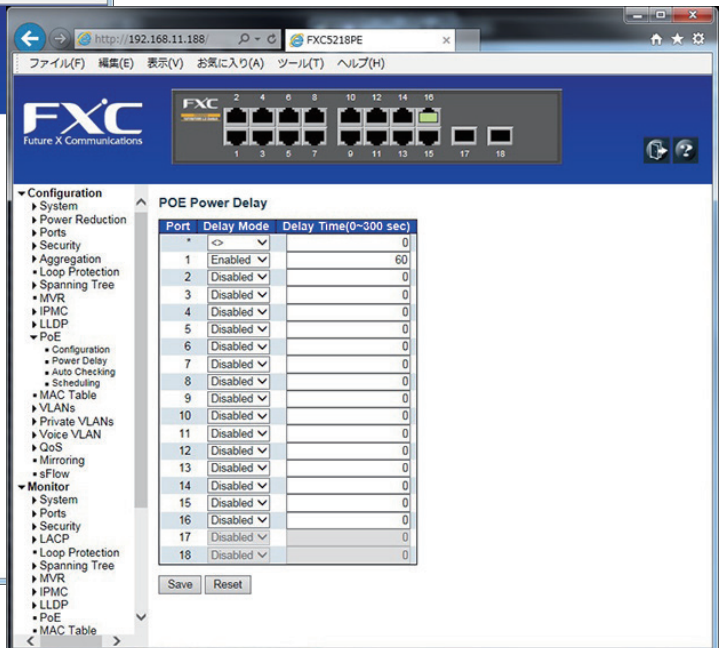
※PoE configuration

802.1at(af)のクラスによる給電だけでなく、手動により供給値を設定する事ができ、プライオリティの設定も可能となります。



※PoE forward delay

給電する時間を遅らせる事で、複数の端末を順番に起動させる等の設定が可能です。



**安全に関するご注意** マニュアルに記載された注意事項を守りご使用ください。

**FXC**  
Future X Communications  
FXC株式会社  
https://www.fxc.jp/

販売店

■製品購入前のお問い合わせ先:  
TEL 03-6823-6185(平日9時~12時/13時~17時) e-mail sales@fxc.jp  
■記載されている商品名/会社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。 ■仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。 FDC-100012-R2.0